参考資料２

選定の概要

１　名古屋市緑政土木局公園施設整備等事業者選定委員

役　　職	氏　　名	所　　属
委員	荒井　歩	東京農業大学　地域環境科学部　教授
委員	佐藤　留美	特定非営利活動法人 NPO birth　事務局長
委員	中山　徳良	名古屋市立大学　大学院経済学研究科　教授
委員	布目　已佐子	名古屋市農業委員会　会長
委員	根尾　文彦	元桜花学園大学　国際学部　教授
会長	向井　清史	名古屋市立大学　名誉教授
臨時委員	吉田　由美子	吉田由美子公認会計士事務所 公認会計士

（五十音順、敬称略）

２　選定の経過

会　議	開催日時	議事要旨
第１回選定委員会	令和８年２月17日（火）	・評価項目、評価基準等を審議し決定した。
第２回選定委員会	令和８年９月28日(月)	・応募者による提案書類をもとにしたプレゼンテーション及び質疑応答を行い、候補者を選定した。

３ 応募者得点内訳

評価項目		配点	応募者得点
共通事項	全体方針	点 360	点 200
	実現性	120	70
	能力・実績	120	77.5
整備に関する計画	整備基本方針	240	132.5
	基本計画	480	275
	個別施設計画	960	527.5
	施工計画	300	172.5
	能力・実績	120	75
小　計　（整備に関する計画）		2,100	1,182.5
指定管理に関する計画	基本事項	240	152.5
	管理体制	240	137.5
	公園全体にかかる運営管理計画	720	375
	公園全体に係る維持管理計画	360	202.5
	自主事業施設の運営管理計画	360	190
	連携・協働	240	130
	事業の継続性・実効性	240	115
小　計　（指定管理に関する計画）		2,400	1,302.5
価格	DB請負金額	180	0
	指定管理料	360	360
	設置管理許可使用料	360	360
合　　計		6,000	3,552.5

※　点数は選定委員6名(臨時委員を除く)の合計

※　「整備に関する計画」にかかる配点、「指定管理に関する計画」にかかる配点、合計点について満点の５割を最低基準点とし、応募者の得点が最低基準点以上であることを確認した。

４　講評

選定委員会では、以下のような意見を付して、応募者を優先交渉権者として選定した。

優先交渉権者の提案は「CONNECT（コネクト）＝つながりを生み出す公園」をコンセプトとしており、市民・自然・遊びのつながりを学び・産業・地域へと広げることで戸田川緑地を地域交流のプラットフォームとして再生しようとする点は、今日的に求められる農業公園の都市機能を十分に理解した計画となっていると評価できる。また、農業に関わりの深い構成企業が参画するなど、役割分担が整理されており、事業を着実に遂行する上でバランスの取れた実施体制がうかがえる。農業公園として魅力向上に資するプログラム提案もあり、地域の活性化、都市農業への理解が広まることにも期待できる。

一方で、コンセプトや方向性は示されているものの、具体的な整備を含めた実施内容や実施プロセス、中長期的な計画については、今後さらに具体化を図り、実効性を高めていく必要がある。特に 18 年間にわたる指定管理期間を考えると、短期的な取り組みだけでなく、将来を見据えたランドスケープデザインやマネジメントの視点が求められる。また、多様な主体との新たな連携、協働、共創の提案は評価できるが、これらを進めるためには、事業だけでなく、それを担う人材や活動の場づくりについても具体的な検討が必要である。DB 業務と指定管理業務を一体的に取り扱う意義を十分に活かすことで、農業者を含めた地域や都市農業の活性化につながる持続的な公園運営に期待したい。

優先交渉権者におかれては先に述べた意見や要求水準を踏まえて、名古屋市と十分な協議を行い、計画の精度・熟度を高めて戸田川緑地の更なる魅力向上に取り組んでいただきたい。